

令和元年第3回定例会一般質問通告事項

9 月 4 日	岡田広美議員（新和会）	質問方式：一括質問方式
	<p>1 災害時の情報伝達について</p> <p>(1) 福山市は、登録していないのに今回の台風による災害緊急メールがバンバン入ってきました。尾道市では、安心・安全メール、ライン等の登録者にのみメールが入ります。なぜ、福山市のように登録していない方々にも緊急時の一斉メールが行かないのでしょうか</p> <p>(2) 尾道市は安心・安全メールやLINEなどを利用されていますが、市役所の職員の利用率はいかがでしょうか</p> <p>(3) 尾道市では、ツイッターの利用も開始されたようですが、なりすましが見られることが心配です。熊本地震の時には「動物園のライオンが逃げ出した」と合成写真と共に、ツイートされたニュースが流れました。もちろん、デマです。こんなデマもまことしやかに、ツイートされていました。有名な方のなりすましも多かったようです。尾道市では、どのような対策を考えておられますか</p> <p>(4) 因島、瀬戸田の防災無線において聞こえなかった場合、電話による問い合わせが、出来るとお聞きしましたが、広報車でも聞こえなかった場合、電話での問い合わせが出来るのでしょうか</p> <p>(5) 多くの皆さまにタイムリーに情報を提供するためにも広報車より効率が良い防災無線の整備が必要だと思います。情報のタイムラグが生じないようにしてほしいと思います。この度のデジタル化に伴い、中央で情報発信できるようになるとお聞きしましたが、農山漁村の多い尾道市において屋内、屋外に防災無線を設置される必要があると思いますが、市内全域においてどのように設置されていけますか。具体的にお聞かせください</p> <p>(6) グーグルマップなどの利用によってタイムリーに災害場所の通行止めや危険区域などの位置情報の提供等はされる予定はありますか</p> <p>2 災害時の「受援」システムについて</p> <p>(1) 避難場所になっている「うちの避難場所」において、毛布などのストックは準備されていますが、長引いた場合の非常食などの食事等の供給についてはどのような対応がなされますか</p> <p>(2) 大規模災害においてもBCPを確保できるように「受援マニュアルの整備」について具体的にどのようにお考えでしょうか</p>	

<p>9 月 4 日</p>	<p>(3) 実際に災害別に必要な物資の策定及び災害協定機関とのスムーズな連絡をどうするのか、計画策定されていますか。具体的にお示し下さい</p> <p>3 女性が活躍する尾道の女性団体について</p> <p>(1) 現在も活躍されている団体は多くあると思いますが、生涯学習課が支援されている女性団体は、現在、いくつありますか</p> <p>(2) 年齢層についてはいかがですか</p> <p>(3) 行政は、その活動についてどこまで把握されていますか</p> <p>(4) 取り組みについての評価はいかがですか</p> <p>(5) 今後、男女共同参画がさらに推進するためにどのような活動が必要だと思いますか。また、これからその活動に対してどのような支援が必要だと考えていますか</p>
---------------------------------	--